

平成25年 5月10日

各 位

上場会社名 株式会社 名村造船所
代表者 代表取締役社長 名 村 建 介
(コード番号 7014 大証第一部)
問合せ先責任者 取締役専務執行役員社長補佐
井 関 延 行
(TEL 06-6543-3561)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成25年 5月10日開催の決算取締役会において、下記のとおり、平成25年 3月31日を基準日とする剰余金の配当を行う旨の株主総会議案を決議いたしましたのでお知らせします。なお、本件につきましては、平成25年 6月25日開催予定の第114回定時株主総会に付議する予定であります。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 25 年 2 月 5 日公表)	(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期)
基準日	平成 25 年 3 月 31 日	同左	平成 24 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	14 円 00 銭	4 円 00 銭	9 円 00 銭
配当金の総額	677 百万円	—	435 百万円
効力発生日	平成 25 年 6 月 26 日	—	平成 25 年 6 月 27 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

平成25年 3月期の業績につきましては、本年 2月 5日付け「業績予想の修正に関するお知らせ」で期初予想から利益面で上方修正を公表いたしました。しかしながら、当社の中核事業である新造船事業に大きな影響を与える円高修正が急速かつ不安定であったことや、安定的な操業量確保のために積極的に展開していた新造船受注において未確定要素が多かったことから、期末配当金につきましては慎重を期して、期初に予想しておりました 1株当たり 4円を据え置き、通期業績が確実なものとなった時点で見直しを検討する予定としておりました。その後さらなる円高の持続的修正や新たな新造船受注等もあり本日の取締役会において連結および個別業績のいずれにおきましても当期純利益が修正公表値を上回ることとなりましたので、期末配当金を増額して 1株当たり 14円（中間配当金 4円を加えた年間配当金は 18円）の予定とすることといたしました。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	年間
当期実績	4 円 00 銭	14 円 00 銭	18 円 00 銭
前期実績 (平成 24 年 3 月期)	5 円 00 銭	9 円 00 銭	14 円 00 銭

以上